

令和6年度 団体戦 競技方法・注意事項

(競技方法)

- * 4チームリーグ戦 (試合順序 1-2、3-4、1-3、2-4、1-4、2-3)
- * 3コート並行試合
- * 試合前の練習時間は最初の試合のみ3分間
- * 21ポイント打ち切り ファイナルゲームは15ポイント打ち切り
- * インターバル 21ポイント時は11ポイント(15ポイント時は8ポイント)で1分以内、ゲーム間は2分以内
試合間は3分、けがの治療は1回のみ5分(2度目は棄権)
- * オーダー用紙は、自分の試合に入る前に次の対戦試合分を提出しておく
- * 選手変更があったチームは、受付時に変更届を提出する
第1ダブルスがオープンとなり、オープン試合はファイナルゲームは行わない

(勝敗の決め方)

- ① 3勝のチーム
- ② 勝ちゲーム数の多いチーム
- ③ 負けゲーム数の少ないチーム
- ④ 同率の場合、平均年齢の高いチーム

(審判)

- * ブロック内相互審判
- * 主審は試合終了と同時にタイマー3分セットし20秒前に選手をコートに入れる
- * ファイナルゲーム前のインターバルでは、「ファイナル」のプレート(バインダーの下にあり)をネットに掛ける
- * スコアシートは1試合毎に本部に提出する
- * シャトルは全部使い終わったら筒ごと本部に持ってきて交換する

(終了後)

- * 午前 : バインダー、シャトルを本部に返却、ネットはそのままにしモップ掛け
- * 午後 : 本部に片付けの確認をしたうえで、用具全て返却しモップ掛け

(表彰)

- * 優勝チームには賞状授与(着替えの前に本部にて行う)

(注意事項)

- * サイドコーチ禁止
- * ゼッケン着用
- * 選手は各自で飲み物・タオルの入る物又はシートを用意し主審側サイドに置く
- * 練習球、主審用筆記具は各自持参する
- * 試合結果は、連盟のホームページに掲載する
- * ゴミ・持参したペットボトルは持ち帰る